



開倫ユネスコ協会 Newsletter

第 6 1 号

足利市堀込町145 Tel 0284-72-5915

発行者 林 明夫 2010年10月1日

United Nations, Educational, Scientific and Cultural Organization (UNESCO)

平成 22 年平和記念式典

広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式



平成 22 年 8 月 6 日(金)午前 8 時より、平和記念公園の原爆死没者慰霊碑(広島平和都市記念碑)前において、原爆死没者の霊を慰め、世界の恒久平和を祈念する平和記念式典が挙行されました。原爆の投下された 8 時 15 分には、平和の鐘やサイレンが鳴らされる中、原爆死没者への哀悼の意と、恒久平和の実現への祈りを込め、1 分間の黙祷が捧げられました。

当協会事務局長も参列し、「核兵器廃絶」と「世界の平和」の実現への思いを新たにしました。今後も、様々なイベント等を通じて、一人ひとりの心の中に平和のとりでを築っていく草の根のユネスコ活動を推進して参ります。





ギー・クレキー氏（平和活動家）

***** プロフィール > *****

フランス出身。国連ミレニアム平和文化の使者であり、作家、元オペラ歌手。
IFLAC 国際文化と芸術の文学フォーラム フランス代表。詩と誓約に熱心に活動し、ユネスコ
事務局長松浦晃一氏からの感謝状も持つ。

広島と長崎 - 2010年そして世界平和へ

亡くなった犠牲者を偲び
生存者の心と体に刻みこまれた苦しみを痛み
平和を切望し誓う
新しい世代への呼びかけ

1945年8月6日と9日
人間が人間性を放棄した
たった一個の新型兵器
数十万もの人間を死に追いやった
酷い極限の恐怖
戦争に勝つためなら
どんな手段も選ばなかった。
二度とこうした悲劇を
繰り返さないために
2010年8月6日と9日
私たちは前に進もう！

2010年5月の核不拡散条約の交渉、
それは、核廃絶への明確な一歩だ。
ああ、広島と長崎の市長たちが
懇願するように
2020年までにより多くの核兵器が
この世から消え去りますように！
あまりに多くの涙と血
心と体が破壊され
大気と生物が汚染された
今こそ平和を
世界の人々の心に築こう！
あらゆる国で
調和と平和の砦を！



森井香衣（もりいかえ）氏

***** プロフィール > *****

GHA、WCP / WAAC、IWA 会員、2004年から海外の詩祭に参加。初めて書いた英詩がテロ
反対キャンペーンで広く普及。韓国・アメリカ・モンゴル・台湾・ギリシャ・ルーマニア・マケドニ
ア・カルタヘナなど、新聞、雑誌で紹介される。
フランスの詩人ギー・クレキー氏とイスラエルの詩人エルネスト・カーン博士（1985年にノーベ
ル平和賞を受賞）が、広島・長崎にノーベル平和賞を推進し尽力されていることにより、Peace
on Earthを企画。

核兵器のない世界へ - 広島と長崎から

1945年8月6日、何が起こった？
640メートル上空
「リトルボーイ」と名づけられた一個の核爆弾が広島町の町に落とされた
凄まじい閃光の火柱が市民を焼き尽くした
悲鳴と6000度の爆風の灼熱で失った身体
目玉は瞼からぶら下がり
焼け爛れた皮膚を引き摺りながら一滴の水を求めた
放射能に汚染された大地をさ迷い、黒い雨が降った。
人間の悲しみが流れている広島川

65年経っても 多発する癌
不条理な死の恐怖
戦争を止めるために原爆を落としたと、誰が言えるのか？





竹浪明（たけなみあきら）氏

***** プロフィール> *****

詩人、映画監督、舞台芸術家。スリランカ津波被災復興状況視察団の映像担当等、幅広く活躍。「欄」賞(俳句)、「平間至写真賞優秀賞」、「文芸社ビジュアルアート社長賞」他受賞。写真十句集『花の揺り籠 Flower Cradle』、『象と大樹と子供たち』 監督映画『月のイルカ』『のら猫*ねこ休みネコ遊び』など。2009年リトアニア「世界俳句大会」招待。

【活動紹介】



JMAA(一般社団法人 日本メディアアート協会)主催による、2010年「チャリティTシャツアート展」に出展参加されています。

Tシャツ・アート展は「アートは社会資源・アートで社会支援」というJMAAプロジェクトの主旨のもと、作品をチャリティー商品化して販売、その収益の一部を「地球の未来」「子供の未来」のために活動している団体・NPOに寄付金として配分しています。

Tシャツアート展では、アートを身近なファッションに取り入れることで楽しんで頂きながら、環境や社会の問題に興味を持って頂くと共に、気に入った商品を購入することで直接「社会を支援」できる仕組みを創造しています。

<Tシャツは、こちらのサイトから購入可能です>

http://jmaa.shop-pro.jp/?mode=srh&cid=&keyword=210J004_03

2010年度「平和の鐘を鳴らそう運動」のご報告



国連総会は西暦2000年を「平和の文化国際年」と決めました。ユネスコは、この「平和の文化国際年」を推進する中心的役割を担っております。そこで、日本ユネスコ協会連盟は、国際年の意義を広く伝え、人々の心の中にある“平和の祈りと願い”を大きな力へと結集していくために、「わたしの平和宣言」と「平和の鐘(かね・おと)を鳴らそう運動」を継続して実施しております。

当協会では8月12日に「平和の鐘を鳴らそう運動」を実施し、当日約900名(学生850名・大人50名)参加のもと、「私の平和宣言」を読み上げ、平和への願いと祈りを込めて、思い思いに音によるパフォーマンスを行いました。

足利市内の永宝寺と華厳寺では、子ども達がお寺に赴き、読経の中、平和の鐘を鳴り響かせました。



「私の平和宣言」を読み上げる子ども達

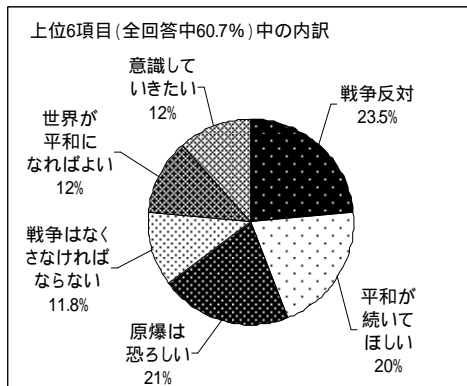
平和に関するアンケート結果

実施 2010年8月12日 対象 中学3年生 回答数 54名

1. 原爆や私の平和宣言などから、感じたこと、考えたことなどを書いてみよう（複数回答）

(回答数 / 全回答に占める割合)

1	戦争反対	8	14.3%
2	平和が続いてほしい	7	12.5%
3	原爆は恐ろしい	7	12.5%
4	戦争はなくなさなければならない	4	7.1%
5	世界が平和になればよい	4	7.1%
6	意識していきたい	4	7.1%

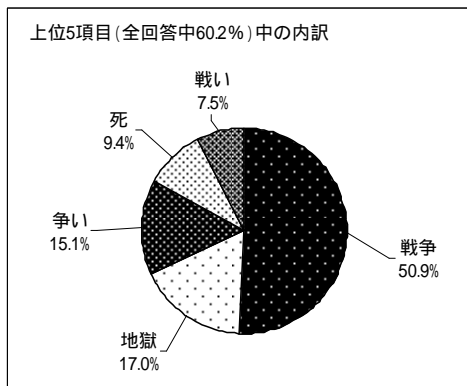


2. 自分の身の回りの「平和」について考えてみよう（複数回答）

(1) 「平和」の反対の言葉は何かを考えてみよう（複数回答）

(回答数 / 全回答に占める割合)

1	戦争	27	30.7%
2	地獄	9	10.2%
3	争い	8	9.1%
4	死	5	5.7%
5	戦い	4	4.5%



(2) 「クラス」や「学校」で争いごとはありますか？（複数回答）

(回答数 / 全回答に占める割合)

1	特にない	25	54.3%
2	あると思う	5	10.9%
3	給食の取り合い	5	10.9%
4	けんかがたまにある	3	6.5%
5	担任との口論	2	4.3%

